

支援部だより

No. 3

令和6年7月8日
宮城県立金成支援学校
支 援 部

学校間交流学習(栗駒小学校)

6月5日(水)と6月12日(水)に栗駒小学校の4年1組と2組の児童が金成支援学校に来て、交流学習を行いました。栗駒小学校の児童は、どんなことをしたら相手に喜んでもらえるかを真剣に話し合い、準備してくれました。当日は、本校児童一人と栗駒小学校の児童一人が組になって紙相撲や塗り絵、クイズ、風船バレーをして楽しく交流しました。学校周辺の散策では、初夏の爽やかな風を感じながら、仲良く手をつないで歩きました。「好きなお寿司は何?」「まぐろ!」「僕も!」など、会話が弾んでいたペアもいました。どの学級も一番盛り上がったのが、パラバルーンでした。栗駒小学校の児童と金成支援学校の児童が「楽しい。」と言いながら一緒に笑い合っている姿に、周りで見守っている先生方も温かい気持ちになりました。7月10日(水)には、リモートによる交流があります。また会えることを約束して、お別れの時には、お互いに大きく手を振り合っていました。



こうやって塗るといいよ。



気持ちいいね。



紙相撲、初めてやるよ。



パラバルーン、楽しいね。



プレゼント、ありがとう。



アタック!

小学部・中学部・体験学習会

7月3日(水)に小・中学部体験学習会がありました。先月行われた学校見学会で金成支援学校に興味を持った栗原市内の園児、児童、生徒が実際にクラスに入って、支援学校の学習はどんなものかを実際に体験するものです。小学部では、「音楽」と「言葉遊び」の学習に、中学部では、「作業学習(陶芸と手工芸)」に参加しました。どのお子さんも真剣な表情で学習に取り組んでいました。



やってみよう。



上手ですね。

ドキドキ!

